

答弁書第二四号

内閣参質一七一第二四号

平成二十一年二月十三日

内閣総理大臣 麻生 太郎

参議院議長 江田 五月 殿

参議院議員藤末健三君提出ホームレス対策に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員藤末健三君提出ホームレス対策に関する質問に対する答弁書

一について

お尋ねについては、平成二十一年一月にホームレスの実態に関する全国調査を実施したところであり、その結果及び今後の非正規労働者の雇止め等の状況を踏まえ、地方公共団体との緊密な連携の確保に努めつつ、御指摘のような対策も含め、実情に応じたホームレス対策について検討してまいりたい。

二について

政府としては、ホームレスの自立の支援等に関する施策を総合的に推進しているところであるが、ホームレスの就労機会の確保を図るために公的機関が直接的又は間接的にその雇用主となる事業を実施することについては、就労者の滞留等を生じることによりかえってその自立への努力を妨げるおそれがあることから、一般的には適当でないと考えている。

